

## 募集

### ぐるり白河文化遺産めぐり

白河の文化遺産や歴史的建造物をめぐるツアーとスタンプリーを開催します。

- 《ツアー》
- 日時 10月24日(土)／午前9時～午後0時30分
  - テーマ 常宣寺の文化遺産と歴史的建造物
  - 定員 40人 ※要予約
  - 参加料 500円
  - 《スタンプリー》
  - 日時 10月24日(土)～11月3日

- 日時 11月7日(土)／午前8時から
- 会場 大統寺(馬町)
- 定員 20人 ※先着順
- 参加料 500円
- 申込方法 事前に電話でお申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2743

### 第4回街なか定期座禅会

- 日時 11月5日・12日 木曜日／午前10時～午後3時
- 会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)および城山公園(郭内)
- 内容 松・梅などの初歩的なせん定方法等の講義と実習
- 定員 30人 ※先着順

### 樹木せん定講習会

- 日時 11月5日・12日 木曜日／午前10時～午後3時
- 会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)および城山公園(郭内)
- 内容 松・梅などの初歩的なせん定方法等の講義と実習
- 定員 30人 ※先着順

- 受講料 無料
- 申込期限 10月22日(木)まで
- 本庁舎観光課 内2213

### 創業応援塾受講者

- 日時 10月17日・24日、11月7日 土曜日／午前10時～午後5時
- 会場 白河商工会議所(道場小路)
- 内容 創業に必要な基礎知識や計画作成に関する講座
- 対象 創業に興味がある、準備中、考えている方などで、全3回の受講が可能な方
- 受講料 3,000円
- 申し込み・問い合わせ先 白河商工会議所 ☎③3101

### 農業経営者海外派遣研修生

- 派遣国 アメリカ合衆国
- 期間 平成28年1月18日(月)～27日(水)
- 資格要件 県内に居住し、農業に従事する20歳以上の方
- 申込期限 10月23日(金)まで
- 費用など、詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 福島県国際農友会事務局 ☎

### 「ふるさと納税」謝礼品提供事業者

ふるさとしらかわガンバレ寄附金(ふるさと納税)に寄附された方に贈る、謝礼品等の提供に協力していただける事業者を募集します。

- 募集する謝礼品 ▽加工品・製造品 市内にある事業所で取り扱う商品 ▽その他 宿泊券、体験ツアー等のサービスの提供
- ※申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。
- 本庁舎生活環境課 内2163

## 案内

### 消防サイレン吹鳴

市消防団秋季検閲のため、10月25日(日)午前7時から、消防サイレンを吹鳴します。火災と間違えのないようご注意ください。

- 本庁舎生活環境課 内2166

## 違反建築防止週間

10月15日から21日までは、「違反建築防止週間」です。県では、違反建築物の予防や解消を目的に、公開建築パトロールや啓発活動などを実施します。

建築物は、個々の資産であるとともに、まちの環境や景観を形成する重要なものです。良好な環境と安全性を確保するため、違反建築の防止に皆さんのご協力をお願いします。

## 障がい者就職面接会

就職を希望する求職登録中の障がい者の方を対象に、就職面接会を行います。

- 日時 10月22日(木)／午後1時～3時

### 国勢調査票の記入はお済みですか

総務省では、10月1日を調査基準日として、国勢調査を実施しています。

9月20日までにインターネットで回答されなかった世帯に、統計調査員が訪問し、調査票を配布しますので回答してください。

- 本庁舎企画政策課 内2327

## 行政相談週間

10月19日から25日までは、「行政相談週間」です。「行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、行政機関や特殊法人などの仕事に関して、苦情や困りごと・要望などの相談に応じ、その解決をお手伝いします。

相談週間中には、「特設行政相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時 10月23日(金)／午後1時～3時
- 会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)
- 行政相談委員
- ▽内田宜枝(郭内151) ☎③3518
- ▽中村周常(本町26) ☎③4357
- ▽鈴木博之(表郷番沢字樋ノ口62-1) ☎③3157
- ▽内藤直方(大信下小屋字西宿25) ☎④2547
- ▽鈴木憲昭(東釜子字本町98-1) ☎④2625
- ※自宅等でも相談に応じます。
- 本庁舎総務課 内2313
- 各庁舎地域振興課 表郷 ☎③2111 大信 ☎④2111 東 ☎⑤2111

## 直売・加工の仲間ネット

### 県南「大感謝祭」

- 日時 10月25日(日)／午前10時～午後3時
- 会場 福寿草(表郷金山)
- 内容 県南地方の農産物と加工品の販売、来場者プレゼントなど ※来場者プレゼントは、無くなり次第終了
- 直売・加工の仲間ネット県南事務局(県南農林事務所内) ☎③1568

## 県文化振興財団助成事業

県では、文化活動支援を目的に、12月1日から平成28年3月31日までにを行う対象事業を助成します。詳しくはお問い合わせください。

## 建設工事等入札参加資格審査申請

平成28年度の建設工事・測量等の入札参加資格審査申請を受け付けます。

- 期間 11月2日(月)～30日(月) ※平日のみ
- 申請用紙 市ホームページから取得してください。
- 提出方法 必要事項を記入のうえ、指定の色のA4サイズの紙ファイルにとして、本庁舎工事契約検査室(2階)に提出してください。
- ※昨年度に、平成27・28年度の登録をされた方は、申請の必要はありません。
- ※社会保険未加入業者の申請は、受け付けません。事前に加入手続きをしてください。
- 本庁舎工事契約検査室 内2252

# 案内

## 公設市場開放デー

- 日時 10月25日(日)／午前7時～正午
- 会場 市公設地方卸売市場(五番町川原)
- 内容 模擬セリ体験、マグロ解体ショー、サンマやみかんの詰め放題、アクアマリン

## ふるさと白河表郷まつり

- 日時 11月1日(日)／午前10時～午後4時
- 会場 表郷総合運動公園内(表郷番沢)
- 内容 ステージイベント、模擬店、お楽しみ抽選会など

## サンライズびがしフェスティバル2015

- 日時 11月3日(祝)／午前10時～午後3時30分
- 会場 東風の台運動公園内(東釜子)
- 内容 五合飯早食い大会、ステージイベント、日本一に挑戦シリーズなど

## まちかど伝言板

- 同実行委員会事務局(表郷舎事業課内) ☎4785
- 同実行委員会事務局(東庁舎事業課内) ☎2115

## フクシマ漂流

写真家菊池和子さんの写真展とスライドトークを開催します。

- 日時 ▼写真展 10月22日(木)～11月3日(祝)／午前11時～午後5時 ※3日は午後4時まで、火曜日定休 ▼スライドトーク 10月25日(日)／午後2時～4時
- 会場 原発災害情報センター(白坂)
- 入場料 無料
- 同センター ☎1111

## 中心市街地活性化事業 ミニコンサート

- 日時 10月18日(日)／午後4時～5時
- 会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
- 入場料 無料
- 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-11496-7610

## テラフレーション(語)りの祭典 in しらかわ

- 日時 10月25日(日)／午後1時15分～3時30分
- 会場 文化センター(中田)
- 入場料 無料
- しらかわ語りの会 小椋 ☎

## 立教志塾講演会

- 日時 10月29日(木)／午後6時30分から
- 会場 りぶらん地域交流会議室(道場小路)
- 内容 ▼講演 「大日本国郡名所、白河町真景図等から見た近代の白河」 ▼講師 まほん囁託 芳賀英一氏
- 入場料 500円(塾生無料)
- (公財)立教志塾 ☎1427

## 福島県議会議員一般選挙のお知らせ

- 投票日 11月15日(日)
- 投票時間 午前7時～午後6時
- 投票所 郵送される投票所入場券に記載されています。投票の際には、投票所入場券を持参してください。※入場券をなくしたり、忘れても投票できます。平成27年8月4日以前(転入届をした方も含む)から本市に住所を有し住んでいる方。
- 該当者 平成27年11月16日までに生まれた方で、平成27年8月4日以前(転入届をした方も含む)から本市に住所を有し住んでいる方。

【期日前投票】投票日に仕事や旅行などで投票できない方は、期日前投票ができます。手続きは、宣誓書に事由、氏名、住所などを記載します。印鑑は必要ありません。

- 期 間 11月6日(金)～14日(土)
- 場所・時間
  - ▷本庁舎 午前8時30分～午後8時
  - ▷表郷庁舎 午前8時30分～午後7時
  - ▷大信農村環境改善センター 午前8時30分～午後7時
  - ▷東庁舎 午前8時30分～午後7時

【滞在地や避難先での不在者投票】仕事や旅行、または震災による避難などで市外に滞在・避難されている方は、滞在地や避難先の市区町村選挙管理委員会で投票ができます。手続き方法などは、市選挙管理委員会にお問い合わせください。

【指定病院などでの不在者投票】県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院、入所している方は、その病院などで不在者投票ができます。詳しくは病院などにお問い合わせください。

【郵便等による不在者投票】身体障がい者手帳や介護保険被保険者証(要介護5)の交付を受けている方で、公職選挙法の要件に該当する場合、自宅で郵便等による不在者投票ができます。手続き方法などは、市選挙管理委員会にお問い合わせください。

- 開票 中央体育館で、11月15日(日)午後8時から開始します。開票状況は、市ホームページでお知らせします。
- 選挙公報 選挙公報を11月13日(金)までに、各世帯に配布します。選挙公報が届かない場合は、市選挙管理委員会までご連絡ください。
- 市選挙管理委員会 内2510



市長の手裡え帖

## 『天皇陛下を育てた人』

白河市長 鈴木 和夫

今年の夏は暑かった。安全保障法案をめぐり熱い議論も交された。首相が村山談話を継承するのか、修正するのか、国内外で注目された。結果は、各方面に配慮したものになったが、無用な摩擦を起こさないのも、政治・外交の要諦だとすれば、無難な着地点だったと思う。

考えれば、70年間平和が続いたのは奇跡に近い。不戦への思い、冷戦下の奇妙な安定、米国の傘下にあったことがその要因であるにせよ、感謝すべき僥倖だった。とりわけ、国民の安寧を願う天皇皇后両陛下の喜びは、ひとしおと察せられる。今年4月、西太平洋ペリリュー島の慰霊式に出席された。戦没者碑に花を捧げ拝礼された後、お二人は海の方に歩まれた。群青色の海の先に見える島に向かい、深々と一礼。ここも玉砕の島だった。体調がすぐれない中での一泊二日の強行軍。宿泊は海上保安庁の巡視船だった。

近頃とみに、両陛下に対する敬愛の念が強まっているように思える。被災地への度重なる訪問と心暖まる励まし。全てのハンセン病院を訪れ、差別や偏見に苦しむ人に心を寄せ、水俣にも足を運ばれる。日本の文化・伝統の中心となる一方、ひたすら弱者の側に身を置こうとされている。自らを厳しく律し、無私の心で国中を走り回られるお姿に、自然と頭を垂れる。

今上天皇は終戦時12歳。天皇は国の統治者から、国民統合の象徴へと大きく変わる。新憲法のもと、皇太子の教育は極めて重要となる。大任を担ったのが小泉信三。経済学者で慶応義塾大学の前塾長。昭和21年、東宮教育参与に就任し、昭和41年世を去るまで誠心誠意務めた。

小泉に白羽の矢が立ったのは、優れた人格・見識に加え、「殿下の傍らには、不幸にあったことのある人がいい」との理由もあった。小泉は一人息子を戦争で亡くした。直後の手記には、あふれる愛情と張りさける悲しみが綴られている。自らも大空襲で命にかかわる大火傷を負い、顔に深い傷が残った。だが毅然とし、悠揚迫らぬ態度は大人物をうかがわせた。

小泉は、立憲君主制における天皇のあるべき姿を教えた。講義のテキストは二つ。ひとつは「ジョージ五世伝」。この王は英雄でも天才でもない。その治政において花々しいことはほとんどない。いつしか国民は、王が位にあることに安らぎを覚え「君臨すれども統治せず」がいかに難しいかを弁え、不偏不党、誠実に義務を遂行する英国国王をモデルとした。

もうひとつは、福沢諭吉の「帝室論」。「皇室は、常に政治空間の外に在るべきである。政治は厳しいものであるが、皇室というものは、常に春のような、これを仰げば心がやわらぎ、あたたかさを感じられる中心であって欲しい」。

君主とは、責任と負担が多く、慰楽と休息は少ないもの。無私聡明な人格、党派の争いの外に立つことなど、水準の高い帝王学を授けた。進講は、張り詰めた雰囲気

なく、人柄を反映するように、悠々と穏やかなものだった。うちとけた食事や座談を通し、小泉イズムは浸透し、皇太子の思想や人格に大きな影響を及ぼした。

さて、小泉の大仕事は皇太子のご成婚だった。小泉は美智子様と軽井沢のテニスコートで出会う。美智子様の祖父とは旧知の仲。自身も慶応テニス部長であり、皇太子には門下生がコーチした。テニスも2人の仲立ちをした。美智子様は一流経済人の家を出で、美貌に恵まれ高い教養を備えていた。だが、「平民」出身のお妃を迎えるまでには、幾多の困難があった。小泉は献身的努力で克服していく。

ある時、美智子様に語りかけた。「私は殿下のお側にいて、長所も短所も承知している。ただ誰に対しても言えることは、誠実でおよそ軽薄から遠く、人を見る明があることである。殿下は私に言われた。自分は生まれと境遇から世情にうとく、人への思いやりに欠けるところがある。人情に通じ、思いやりの深い人に、助けてもらいたい」。美智子様は受け入れ、世紀のご成婚がなった。

小泉は模範的な君主にと、手塩にかけてきた殿下が、豊かな知と情を備えた淑女を、妃に迎えられることに深く満足した。ジョージ五世に、賢くつましい皇后あり。小泉は、美智子様にも皇后学を講じたといえる。国民から慕われ、尊敬される君主を育てることを通して、日本の将来を考えた小泉信三。父親代わりの福沢諭吉の理念を受け継ぎ、栄光と苦難の道を、スマートに歩いた人物の名を記憶にとどめたい。